

# 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松町2-7-12飯田ビル  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: nenkinanagawa@nifty.com

1月28日現勢 組合員 8,281名  
機関紙 5,132部  
年金改善署名 43,452筆 07.7署名 6,521筆



神奈川県版 第230号 2008年2月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル  
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



全日本年金者組合神奈川県本部  
第55回県本部委員会・08年総開き  
2008年1月22日 於: 建設プラザかなかわ

県本部委員会には委員55人執行委員27人が参加

## 元気でいきいき9000人の大家族に

大相撲初場所で白鵬と朝青龍の決勝戦は手に汗を握りました。今年は総選挙で、私達が平和で安心して暮らせる体制が出来るか否か。福田自公政権と渾身のたたかいです。勝つためには数こそ力、要求実現のためにも神奈川9000人の仲間づくりを必ず達成しようと、第55回県本部委員会で白熱した討議が進みました。

### 今春の5大重点課題

- ① 9000人の県本部建設。
- ② 最低保障年金制度の実現。消えた年金など年金問題での運動強化。
- ③ 後期高齢者医療制度の中止、撤回。
- ④ 庶民増税、消費税の引き上げ反対。物価値上げ反対、生活擁護。
- ⑤ 憲法改悪反対。生活に憲法を活かす。

秋の仲間づくりでは、港北、旭、川崎麻生、茅ヶ崎、寒川、厚木、平塚など多くの支部が目撃達成や前進を

いまみんなが期待しているのは  
私たちのくらしの中に組合がある  
組合の中にも私がいる  
そんな年金者組合になってほしい

### 委員会で率直な討論が

1月22日に開かれた第55回県本部委員会では、運動がなぜ全組合員の胸にストンと落ちなかったのか。県本部と支部の一体感、組合員が主人公の支部活動が行われている

最低保障年金制度をいかに実現させるか。これが最大の課題。この問題が解決されれば、年金生活は大きく変わる。この問題が解決されれば、年金生活は大きく変わる。

### サークル、レクを

#### 活動の中心に

県本部が提起した活動目標は当然ですが、それを成し遂げるためにどうするか。支部の活動はどうか。あるべきかについて乖離があります。

組合員や組合に入りたいた人は、老後を迎えてひとりぼっちになりたくない。友だちが出来て楽しく生き甲斐のある暮らしをしたいと思っています。ですから平塚支部は第一に据え、29ものサークル



古田達夫委員

仲間づくりでは運動に参加してもらう人を増やし、14人のうち9人は一般組合員が拡大しました。

2003年から仲間づくりに取り組んで4年10カ月で302人に到達しました。活動では全組合員がなんらかの組合行事に参加してもらい、委員長、書記長ら4役が牽引車となりました。

運動もいきいきとし、仲間づくりも、政治的要求も心を一つにして取り組めるようになります。

ブルックを活動の核にして3から9ブルックに増やし、それぞれが誕生会や学習会を開いています。文化作品展、旅行、芸能まつりなどに延べ

この間「裏マニュアル」等が明らかになり、受給権者にヒントを与えない方法を考えるなど、狂気の沙汰としか考えられませんでした。

## 消えた年金記録の委任状 回答結果で空白が判明

はじめ、私たちの切実な要求を実現するために年金者組合は何をなすべきか。みんなが仲良く、楽しく血の通った支部活動を作り、9000人の県本部

を建設するために、その理由と取り組みに確信を持つと、3月4日5日一泊で県本部、支部役員が徹底的に話し合うことを決めました。

### 回答結果で空白が判明

消えた年金問題では現在アンケートで全体の進捗状況を調査中です。この間「裏マニュアル」等が明らかになり、受給権者にヒントを与えない方法を考えるなど、狂気の沙汰としか考えられませんでした。

消えた年金問題の考え方は、すこし大げさかもしれませんが、フランス革命の発端となる、個人の権利意識の目覚めから大きく市民を巻き込んできたのが、この空白があったのがわかり、役立っています。



小西勝男委員



山口順久委員

支部活動の核に9つのブルック 港北 小西勝男 2003年から仲間づくりに取り組んで4年10カ月で302人に到達しました。活動では全組合員がなんらかの組合行事に参加してもらい、委員長、書記長ら4役が牽引車となりました。

### 消えた年金記録

#### 回答後の対策を

戸塚 山口順久 消えた年金委任状で12

細かい取り組みが手抜きになった 小田原地方 宮沢幸太郎 過去仲間づくりで表彰された支部がなぜ大幅な減員となったのか。小田原は地方支部で、2市8



宮沢幸太郎さん

それを改めて支部分割を頭に入れ、市内を20の区域に分けて役員が担当し、機関紙も名前をつけて担当者へ渡すなど改善をはかりました。遊ぶ、楽しむことにも力を入れ、一歩一歩前進するように取り組んでいます。

# 華やかに にぎやかに 熱気ムンムン女性の会新年会



うた、踊り、ビンゴと楽しさいっぱい

県女性の会が1月25日、建設プラザに29支部84人の参加で行われました。新年とあって和服姿もちらほら、ミニバザーも開かれ、会場は開会前から熱気ムンムン、華やかな幕開けとなりました。

「今日は昔のお嬢さんが大勢来てるね」の言葉に大笑。三味線と唄では全員で民謡を3曲、どの顔も皆楽しさいっぱいの表情で「来年は出演してみたい」の言葉も寄せられました。

「戦中・戦後を通して今の日本を築いてきた世代だから、もっと大事にされていい。大いに文句を云ってこれからも長生きをしましょう」の言葉に会場いっぱいの拍手が寄せられました。

お楽しみ第二部は新年会の名前にふさわしく日本舞踊「松のみどり」がしっとりめでたく披露されました。続いての南京たまますだれは会場全員の手拍子に乗って演ぜられ、腹話術では人形が

者医療制度」の内容を話し、74歳と75歳の線引きはなんの根拠もなくこの医療制度が目的としているのは何かを分かり易く説き明かしてくれました。

最後は各支部有志が指揮をとり「早春賦」「老いも若きも」「かけがえのない人生を」の3曲を全員で合唱し、共に楽しんで新年を寿ぎました。

6人の年齢合計は409歳。35人の応援団が日産スタジアムに陣取って「合計は409歳」の横断幕を掲げて選手を激励。完走して戻ってくる「レッツゴー。レッツゴー」と歓声を挙げて称えました。

藤沢支部は1月16日、女性の会が主催してお茶の会初釜を開き、19人での新年の茶の香りを楽しみました。

初釜を楽しむ  
藤沢支部は1月16日、女性の会が主催してお茶の会初釜を開き、19人での新年の茶の香りを楽しみました。

ました。指導の榎本さんから茶道の歴史や作法を学びましたが、忘れて和菓子そのままかぶりついたり爆笑の連続でした。それでも新年の清々しい空気が漂い、良き日本の伝統を学びました。8日には江の島七福神めぐりに23人が参加しました。

## 後期高齢者医療制度

### 中止・撤回に全力を集中

後期高齢者医療制度は4月実施となっており、75歳以上の高齢者を健保や国保から切り放し、差別的に取り扱う。これまで保険料負担が高かった被扶養家族の高

年齢者からも保険料を徴収する。月額1万5千円以上の年金受給者からは年金から天引きする。滞納者から保険証を取り上げる。など「姥捨て山医療」は絶対に許されません。

政府は国民の反対の声に押されて、内容の一部を半年間凍結などとしていますが、撤回しません。

年金者組合は制度の中止・撤回を要求して、厚労省交渉、国会陳情、署名運動、学習など、いま出来ることはなんでもやろうと呼びかけて

## 運動の成果 敬老パス制度 現行維持に 負担増ストップを 求める

横浜市の敬老パス見直しでは年金者組合を先頭に市民が反対。1月22日

には予算委員会に向け、負担増軽減・ストップさせる大きな集会も開かれました。市は市民の声におされ現行制度維持を認めました。しかし再見直しでは、現行より負担増を求めています。

再見直し案	
現行	再見直し案
生活保護受給 無料	無料
市民税非課税 年額 2500円	年額 3200円
合計所得金額 700万円未満 年額 5000円	合計所得 250万円未満 年額6500円 合計所得 250万円以上700万円未満 年額8000円
合計所得金額 700万円以上 年額 15000円	年額 19500円

## 港北 マラソン 年金者6人で 合計409歳

朝日新聞が大きく報道

1月13日23回横浜港北駅伝には139チーム891人が参加しました。

年金者組合港北支部は、若いときにランナーとして活躍した79歳の小野寺和一さんが仲間と呼

## なくそう！ 貧困・ワーキングプア つくろう！ 憲法どおりの平和・働くルール 社会保障・民主税制 まったなし！ 組織拡大、政治の革新 3・2県民大集会 3月2日(日) 12:30横浜公園

## 神奈川年金者文芸

(川柳)

有名誌ラブレター載る平和です  
旭 支部 毛利やすひこ

市バス赤字私鉄がやれば黒字路線  
駐輪が邪魔して通れぬ車椅子  
敬老バス市長もすぐに世話になる  
旭 支部 本間鈍根花

老先の幸福願い福わうち  
福わうち声が聞えぬ少子化で  
テロよりも温暖化対策先でしょう

(俳句)

平塚支部 俳句教室「寺小屋」 寺田 公明  
書を閉じて銀杏を割る冬の雨  
坪井 輝子

ふりしきる雨の川原や鴨遊ぶ  
坪井 稔恭

結氷の湖に飛び出すスケーター  
川崎麻生支部 阿部 和子

年金者鍋囲み麻生の集い  
新雪や孫とひと時お手玉の  
横浜北支部 吉田 一夫

四月鬱蟻から焼へ替之地獄  
鈍行も去りて音なし冬の駅  
寒波似の酷取れて欲し税の波

## 初釜を楽しむ

### 藤沢女性の会

藤沢支部は1月16日、女性の会が主催してお茶の会初釜を開き、19人での新年の茶の香りを楽しみました。



茶法を忘れて笑いが

## 第3回 きらめきの ダンス・パーティ

2月17日(日) PM1:00

横浜市従会館4F/¥1,000

(主催：年金者組合ダンス愛好会)

### ◆お詫びと訂正

1月号4面、各支部委員長名で誤りがあり、お詫びし訂正します。  
正・川崎幸支部委員長・角田未夫。川崎宮前支部委員長・市村盤根。秦野支部・鷲尾隆。  
・文芸欄俳句の吉田一夫さんは横浜北支部。

## 松川事件と

### 裏磐梯をめぐる旅

歴史の検証と新緑の出湯でお楽しみ

とき 4月23日(水)~24日(木)

費用 15,000円

定員 100人(バス2台)



1次締切り  
3月20日  
先着順です

5月の前進座調劇会 国立劇場大劇場

## 怒る富士

中村梅之助 原作：新田次郎  
嵐 圭史 藤川矢之輔

とき 5月23日(金) 11時30分開演

1等席：7,200円

2等席：3,000円

3等席：2,000円

参加定員  
350席

お誘い合わせてご参加を。

◆お申し込みは県本部が各支部役員へ◆